

令和 5 年度

事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日



公益財団法人 セディア財団

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日より令和6年3月31日まで

公益財団法人 セディア財団

1. 概 要

当財団法人は、自然環境の源である水の大切さから環境保護を学び、恵まれた大自然の中での自然体験、野外活動、農業体験及びスポーツを通じて健康で活力に満ちた心身とともに豊かな人間を育てることで、時代を担う青少年の育成、高齢者の生涯現役の持続、障がい者の自立支援を図り、健康で豊かな社会の構築に寄与することを目的とします。

平成25年4月1日に一般財団法人セディア財団として設立、平成25年8月22日に公益認定を頂いて、公益財団法人セディア財団として、より充実した事業に取り組んできました。

事業年度11年目となる令和5年度は、小学生対象の「第9回 セディア財団 全国小学生わたしたちのくらしと水 かべ新聞コンテスト」の実施、高校生対象の「第7回 明日の農業コンテスト」事業を中心に実施いたしました。

2. 事 業

1. 自然体験、野外活動及び農業体験事業(公1)

子供や障がい者、高齢者に向けて、自然体験、野外活動、農業体験を実施し、ガイド・インタープリター等の専門家や地域の環境保護活動の担い手の方々の指導のもと、実際に体験しながら環境の学習を行い、自然保護、環境意識の向上、郷土愛の醸成等を図り、青少年の健全な育成及び高齢者の生きがい促進、障がい者の自立支援を図ることを目的で事業を推進しております。

(1) 農業体験事業

今年度は、田植え体験などの農業体験にご協力いただいていた農家様が廃業をされてしまい、他にご協力いただけそうな農家様をあたりましたが、すぐに見つけることができず、実

施が行えませんでした。次年度に向けて、改めてご協力いただける農家様を引き続き探してまいります。

（２）動植物発見・採取プログラム

今年度は実施できませんでした。

企画・予算計画段階では実施方向でしたが、初年度実施の実態が明らかになったタイミングで、あまり野外活動に結びつかないとして実施を取りやめました。

次年度に向けて、野外活動促進に繋がる企画として検討いたします。

２．スポーツ教室及び競技会の開催(公２)

子供や高齢者、障がい者を対象に、スポーツ教室を実施し、併せて技能向上を主眼とした競技会を開催することで、心身ともに健全で豊かな人間性の滋養を図ることを目的とします。令和年度は、視覚障がい者を対象としたブラインドスキー大会及びスキー教室を１回実施しました。

○視覚障がい者スキー教室・ブラインドスキー大会支援事業

子供や高齢者、障がい者を対象に、スポーツ教室を実施し、併せて技能向上を主眼とした競技会を開催することで、心身ともに健全で豊かな人間性の滋養を図る事を目的に開催しました。

実施日：令和６年１月６日（土）・７日（日）・８日（月祝）

場所：高峰マウンテンパーク

参加者：視覚障害者１３名、サポーター２７名

実施内容： Ａ日程とＢ日程で日程を２つに分けて実施

６日（土）Ａ日程のみ（視覚障害者７名、サポーター１４名）

１１：４５	開講式
１２：００	ブラインドスキー教室
１６：００	スキー教室終了

７日（日）Ａ・Ｂ日程（視覚障害者１３名、サポーター２７名）

９：００	ブラインドスキー教室
１２：２０	Ｂ日程ホテル出発スキー開始
１２：３０	Ａ日程スキー終了
１５：１５	Ｂ日程スキー終了

8日（月）B日程のみ（視覚障害者6名、サポーター12名）

9：00	ブラインドスキー教室
11：45	昼食
12：30	ブラインドスキー教室
14：45	スキー終了



3. 水に関するかべ新聞コンテスト事業(公3)

小学生が学校や家庭で制作した「水」に関するかべ新聞を募集し、その作品を評価、優秀な作品を制作した小学生または学校を表彰することによって、「水」に関する環境教育を奨励し児童、青少年の健全な育成と「水道の仕組み」を学ぶことにより公衆衛生の知識向上を図ります。当コンテストは、平成27年度に公益事業として認可を受け、令和5年度は第9回目のコンテスト事業となります。令和4年度の第8回コンテストでは、全国の小学生から4,125点と多くの作品が寄せられ、公益事業としてのかべ新聞コンテストの社会的認知度は高まってきたと思われます。令和6年度も更に多くの小学校で取り組んで頂けますよう募集告知の方法を工夫し、また、運営上の課題なども洗い出しながら充実したかべ新聞コンテストになるよう取り組みしていきます。

第9回セディア財団 全国小学生「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト

1) 主催

公益財団法人セディア財団

2) 後援

- ・農林水産省
- ・全国市町村教育委員会連合会
- ・全国連合小学校長会
- ・全国小学校社会科研究協議会
- ・全国小学校理科研究協議会
- ・日本初等理科教育研究会
- ・全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会
- ・全国新聞教育研究協議会
- ・全国小中学校環境教育研究会

3) 対象

全国の小学生、個人またはグループ（海外の日本人学校も含む）

4) 募集内容

わたしたちのくらしに欠かすことのできない、大切な「水」に関する学習内容をまとめた「かべ新聞」や「学習新聞」

5) テーマ

わたしたちのくらしと水

（テーマ例）

- ・家族でチャレンジ 節水とエコ
- ・防災と水
- ・水の歴史を調べてみよう
- ・井戸ってなに？むかしの水とくらし
- ・つたえよう！水の大切さ
- ・学校や家で使う水はどこからくるのかな
- ・世界の国の水事情
- ・水の不思議を探してみよう
- ・わたしたちの地域の水じまん
- ・SDGs と私たちのくらしと水
- ・水と環境のつながりを調べてみよう
- ・水を通して考える自然の恵みと災害 など

6) 募集方法

- ・ 5月30日 全国の小学校5千校に対し、下記を送付
募集要項、応募手引き、学校応募用紙、ポスター
- ・ 6月～8月 全国の小学校5千校に対し、下記を送付
募集要項、応募手引き、学校応募用紙、ポスター、活動報告書「MizuMirai」
事務局（プラスエム）のネットワークを通じ、全国の小学校へ呼びかけ

7) 募集締め切り

令和5年11月8日（水）当日消印有効

8) 審査委員会

- ・ 一次審査
審査員：全国新聞教育研究協議会からの推薦による小学校教員など
- ・ 最終審査
＜審査委員長＞
田村学 國學院大學人間開発学部初等教育学科教授
＜審査委員＞
和田 幹夫 全国小学校社会科研究協議会会長（板橋区立上板橋第四小学校長）
杉山 勇 全国小学校理科学研究協議会会長（江戸川区立二之江第二小学校長）
清水 仁 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長
（新宿区立落合第三小学校長）
菅野 茂男 全国新聞教育研究協議会会長（世田谷区立船橋希望中学校長）
關口 寿也 全国小中学校環境教育研究会会長（多摩市立連光寺小学校長）
渡邊 圭祐 公益財団法人セディア財団評議員

9) 発表

主催者である当財団ホームページ掲載で審査結果の発表広告を掲出

10) 賞と賞品

I) 個人賞

- ・ 最優秀賞
作品数：全作品より1作品
賞品：賞状、記念たて、副賞(図書カード5万円分)
- ・ セディア財団特別賞
作品数：全作品より1作品
賞品：賞状、記念たて、副賞(図書カード3万円分)
- ・ 優秀賞
作品数：全作品より4作品
賞品：賞状、記念たて、副賞(図書カード2万円分)

- ・準優秀賞

- 作品数：全作品より10作品

- 賞品：賞状、副賞(図書カード5千円分)

- ・佳作

- 作品数：全作品より20作品

- 賞品：賞状、副賞(図書カード千円分)

- ・努力賞

- 作品数：全作品より65作品

- 賞品：賞状、副賞(図書カード5百円分)

Ⅱ) 学校賞

- ・学校優秀賞

- 内容：学校または学年として優秀な作品を多数応募した学校を表彰

- 校数：1校

- 賞品：賞状、記念たて、副賞(図書カード5万円分)

- ・学校賞

- 内容：学校優秀賞に準じて優秀な作品を多数応募した学校を表彰

- 校数：5校

- 賞品：賞状、副賞(図書カード3万円分)

Ⅲ) 参加賞

- 応募者全員に記念品

1 1) 事業スケジュール

2023年

- ・5月 募集要項の検討、決定

- ・募集要項、応募手引き、学校応募用紙、ポスター案の検討、決定

- ・審査委員体制の検討、決定

- ・6月～8月

- 募集開始

- ・全国5,000校の小学校に募集ツールを送付

- 作品募集の推進

- ・再度、全国5,000校に募集ツールを送付(活動報告書 ミズミライも)

- ・各後援団体およびプラスエムネットワーク校に募集協力をお願い

- 学校からの問い合わせ対応

- ・11月 作品締切

- 一次審査実施

- ・最終審査ノミネート作品の選出(40作品)

- ・努力賞候補作品の決定（61作品）
 - ・12月 最終審査会実施
 - ・最優秀賞をはじめとする個人賞、並びに学校賞を決定
- 2024年
- ・1月 表彰式の実施
審査結果発表
 - ・セディア財団ウェブサイト
 作品集の制作
 - ・3月 参加賞などのツールを送付
 - ・受賞各校および応募校に対し賞状、副賞、参加賞、入賞作品集を送付

12) 審査会

I) 一次審査

日時：令和5年11月22日（水）18：30－20：00

会場：京華スクエア・2階会議室（東京都中央区八丁堀）

審査員：全国新聞教育研究協議会からの推薦による小学校教員など30名

審査手順：

・事前審査の講評

審査員には一次審査会の前に事前審査(個別審査)を実施していただきました。

応募作品を絞り込み、絞り込まれた作品には審査表を添付し、作品の評価箇所、評価度を分かるようにした。事前審査を行った作品について、各審査委員から講評をいただきました。

・審査協議

審査委員長を中心に審査員全員の協議により、最終審査ノミネート作品および努力賞候補作品を決定しました。

審査結果：

最終審査ノミネート作品の選出（40作品）／努力賞候補作品の決定（61作品）

II) 最終審査会

日時：令和5年12月13日（金）18：30-20：00

会場：渡辺パイプ株式会社社会議室（東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館12F）

審査員：

<審査委員長>

田村学 國學院大學人間開発学部初等教育学科教授

<審査委員>

和田 幹夫 全国小学校社会科学研究協議会会長（板橋区立上板橋第四小学校長）

杉山 勇 全国小学校理科学研究協議会会長（江戸川区立二之江第二小学校長）

清水 仁 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長
（新宿区立落合第三小学校長）

菅野 茂男 全国新聞教育研究協議会会長（世田谷区立船橋希望中学校長）

關口 寿也 全国小中学校環境教育研究会会長（多摩市立連光寺小学校長）

渡邊 圭祐 公益財団法人セディア財団評議員

審査手順：

・各賞の選考

事前に、一次審査会で選出された「最終審査ノミネート作品」（計 36 作品）のカラーコピーをお送りし、採点（ランク分け）を行っていただきました。その集計結果を基に協議の上、各賞の選出を行いました。

・学校優秀賞および学校賞の承認

応募率、応募作品数、入賞作品数などにより算出し、最終審査員の皆様から承認をいただきました。

審査結果：次頁に記載



〔最終審査会の様子〕

最優秀賞(1作品)

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
広島県	英数学館小学校	4	西江 志月	うんちとおしっこ水に大変身！！新聞

セディア財団特別賞(1作品)

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
静岡県	静岡サレジオ小学校	4	藤田 祁布	私の水新聞

優秀賞(4作品)

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
埼玉県	桶川市立桶川西小学校	4	代蔵 和	かわと新聞
東京都	国立学園小学校	4	長柄 翠夏	より良い暮らしの実現と水環境を守る恩返し
福岡県	粕屋町立粕屋西小学校	5	桑原 隆成	ぼくの町Kasuyaの水新聞
京都府	京都市立竹の里小学校	6	小林 心菜	水マラソン

準優秀賞(10作品)

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
愛知県	名古屋市長引山小学校	2	糸澤 颯祐	ちか水ってきれいな？
埼玉県	所沢市立所沢小学校	4	東 香帆	お風呂新聞
東京都	星美学園小学校	4	向後 香凛	世界の水問題
神奈川県	横浜市立三ツ境小学校	4	堀内 優唯	水のゆく道
大阪府	大阪市立南田辺小学校	4	吉野 文菜	めっちゃええやん大阪の水
広島県	英数学館小学校	4	隅田 琴春	節水について
福岡県	糸島市立前原南小学校	5	中村 勇貴	わたし達の水とねだん
埼玉県	桶川市立桶川西小学校	6	梨本 咲希・林 心美	「水」研究新聞
愛知県	幸田町立深溝小学校	6	太田 佳歩	水と歩む
兵庫県	太子町立斑鳩小学校	6	八木 翔太	下水道新聞～これぞ揖保川浄化センター～

佳作(20作品)

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
神奈川県	横浜市立青木小学校	1	濱町 玲奈	みずしんぶん
北海道	旭川市立旭川第三小学校	4	小木田 仁奈	水の秘密
北海道	旭川市立旭川第三小学校	4	染谷 瑠唯	ダムと！！水新聞
岩手県	奥州市立稲瀬小学校	4	及川 焰・樋口 優志 及川 観月・佐藤 美緒 菊池 僚瑠	ぼくたちの水
岩手県	奥州市立稲瀬小学校	4	及川 美波・小原 大空 佐藤 日菜・八重樫 優莉	ニコニコ水新聞
埼玉県	桶川市立桶川西小学校	4	荒牧 叡佑	水道衛生新聞
東京都	墨田区立小梅小学校	4	星野 優月	SDGs6の水問題の原因新聞
神奈川県	横浜市立舞岡小学校	4	西嶋 奏多	上水道の歴史新聞
神奈川県	横浜市立希望ヶ丘小学校	4	山岡 曜子	あらゆる生き物にかかせない水のヒミツ！！
神奈川県	横浜市立三ツ境小学校	4	馬場 亮斗	水の大切新聞
岐阜県	岐阜市立市橋小学校	4	加藤 萌椰	水はどこから
兵庫県	明石市立魚住小学校	4	宮崎 芽依	サイフォンの水新聞
福岡県	粕屋町立粕屋西小学校	4	坂井 心春	わたしたちの水
福岡県	糸島市立前原南小学校	5	藤山 汰一	降水量調査新聞
鹿児島県	鹿児島市立吉野小学校	5	川路 愛虹	防災新聞～備えあれば憂いなし～
埼玉県	坂戸市立入西小学校	6	飛田 唯花	知って！守ろう！！大切な水新聞
千葉県	市原市立姉崎小学校	6	笠井 結心	私たちと水新聞
千葉県	市原市立姉崎小学校	6	坂本 実乃里	みんな知ってる？水新聞
滋賀県	草津市立老上小学校	6	海老井 誠	自分たちの暮らしと大切な水新聞
滋賀県	栗東市立葉山東小学校	6	舟木 陸透	身近な私たちの水

努力賞(65作品)

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
埼玉県	所沢市立所沢小学校	1	松下 和桜	水しんぶん
京都府	長岡京市立神足小学校	3	張田 知華子	さいがいと水
北海道	札幌市立米西小学校	4	佐藤 すず	みんなの知らない下水道新聞
北海道	札幌市立琴似中央小学校	4	中村 紗彩	水の大切さを知ろう！！
岩手県	奥州市立稲瀬小学校	4	及川 碧・小原 颯士 北島 冬琥・鈴木 春太 鈴木 紫生	水と命
宮城県	聖ドミニコ学院小学校	4	浅川 慶夏	罔象新報
宮城県	聖ドミニコ学院小学校	4	武田 真依	私たちにとって大切なダム新聞
山形県	酒田市立平田小学校	4	鈴木 麻友	水新聞
山形県	酒田市立平田小学校	4	佐藤 紬	くらしと水
山形県	河北町立谷地中部小学校	4	佐藤 空華	大切な水新聞
山形県	河北町立谷地中部小学校	4	小川 風沙	水がなくなる！？
群馬県	桐生市立相生小学校	4	木坂 優月	ウォーター新聞
群馬県	桐生市立梅田南小学校	4	浅沼 蒼太	浄水場新聞
埼玉県	所沢市立所沢小学校	4	清水 圭悟	みんなが使う大切な水
埼玉県	所沢市立所沢小学校	4	茶木 翔利	世界の水事情 水不足について世界の人にインタビュー
埼玉県	所沢市立所沢小学校	4	亀山 実紗	私たちにできるエコ節水
埼玉県	戸田市立笹目小学校	4	石井 芽依・高瀬 里香 大熊 颯友・フエンファン 優翔	4年1組 水とくらし新聞
千葉県	千葉市立蘇我小学校	4	吉田 涼葉	水新聞
千葉県	浦安市立日の出南小学校	4	石井 遥香	くらしと水の大切さ
千葉県	浦安市立日の出南小学校	4	佐渡 優里奈	お水とくらす
東京都	墨田区立小梅小学校	4	増田 杏	世界の水問題新聞
東京都	墨田区立小梅小学校	4	井上 優衣	水調査新聞
東京都	墨田区立菊川小学校	4	只野 聖佳	大切にしよう水新聞
東京都	墨田区立菊川小学校	4	林 奈々	世界の中で大切な水
東京都	板橋区立上板橋第四小学校	4	田村 莉子	水のゆくえ新聞
東京都	足立区立古千谷小学校	4	長谷川 愛子	水のひみつ新聞
東京都	国分寺市立第五小学校	4	藤本 葵	下水道と水
神奈川県	横浜市立今宿南小学校	4	森 結花	水道水のひみつ〜川井浄水場〜
神奈川県	横浜市立三ツ境小学校	4	塩谷 一桜	神奈川県の水
神奈川県	横浜市立三ツ境小学校	4	篠塚 ひなた	水の惑星新聞
神奈川県	横浜市立桂小学校	4	藤澤 葵生	水の大切さ
神奈川県	横浜市立桂小学校	4	渡辺 莉愛	水の大切さ
神奈川県	横浜市立桂小学校	4	村田 陽菜	水の疑問新聞
新潟県	長岡市立富貴小学校	4	山田 琉愛	水の大切さ
新潟県	長岡市立富貴小学校	4	野村 来未	生活をささえてくれる水
石川県	北陸学院小学校	4	濱崎 さくら	浄水新聞
静岡県	静岡サレジオ小学校	4	川口 誉	水害新聞 道路が川に！冠水について
静岡県	静岡サレジオ小学校	4	仲村 優花	水でつながる世界
京都府	京都市立祥栄小学校	4	齊藤 理斗	水新聞
大阪府	香里ヌヴェール学院小学校	4	乾 彰奈	水のあれこれ新聞
兵庫県	神戸市立多井畑小学校	4	前田 朋	命を守る水
兵庫県	神戸市立山の手小学校	4	松田 優希	私たちの大切な水
兵庫県	神戸市立山の手小学校	4	山月 称華	すごい浄水場新聞！
兵庫県	明石市立魚住小学校	4	上林 美心	17号池の水新聞
兵庫県	明石市立魚住小学校	4	福井 仁子	私たちの水新聞
兵庫県	明石市立魚住小学校	4	堀江 望心	水のじゅんかん新聞
兵庫県	明石市立魚住小学校	4	中田 朱音	水から未来へ繋げよう新聞
兵庫県	西宮市立甲陽園小学校	4	平川 瑠夏	くらしの水を節水新聞
兵庫県	西宮市立甲陽園小学校	4	岩田 怜	尼崎浄水場新聞
兵庫県	西宮市立春風小学校	4	湯川 紗良・川本 悠真 米田 涼磨・関 花桜	世界の水問題とは？
兵庫県	西宮市立春風小学校	4	仲野 友梨・小口 真緒 福田 心・山根 到馬	水新聞
兵庫県	丹波篠山市立城北畑小学校	4	横山 千大	私達の水新聞
広島県	英数学館小学校	4	山川 絵舞	島の水
福岡県	筑紫野市立二日市東小学校	4	北郷 亜柚美	水を大切に新聞
福岡県	糸島市立前原南小学校	4	荒木 楓	いとしま水新聞
福岡県	粕屋町立粕屋西小学校	4	永田 太耀	水とくらししんぶん
佐賀県	鹿島市立明倫小学校	4	三谷 愛結	世界の水新聞
埼玉県	さいたま市立海老沼小学校	5	黒井 透哉	家で使っている水何時間で届く？
埼玉県	鴻巣市立赤見台第一小学校	5	中島 和香奈	水のSDGs新聞
埼玉県	桶川市立桶川西小学校	5	中島 光希	水と災害新聞
千葉県	松戸市立東松戸小学校	5	山本 龍汰	水新聞
北海道	旭川市立旭川第三小学校	6	舟林 美優	水の大切さと旭川
北海道	旭川市立旭川第三小学校	6	工藤 紗和	川と水
千葉県	市原市立姉崎小学校	6	鈴木 里菜	水のナゾ知ろう新聞
千葉県	市原市立姉崎小学校	6	中島 成実	水のフシギ新聞

学校優秀賞(1校)

都道府県	学校名
北海道	旭川市立旭川第三小学校

学校賞(5校)

都道府県	学校名
千葉県	浦安市立日の出南小学校
神奈川県	横浜市立桂小学校

兵庫県	神戸市立山の手小学校
福岡県	筑紫野市立二日市東小学校
福岡県	粕屋町立粕屋西小学校

4. 明日の農業レポートコンテスト（公4）

次代を担う農業高校に通う高校生に日々の学びの中から農業に関するあらゆるアイデアをまとめたレポートを募集し、この取り組みをきっかけに夢を描き実現することで日本の農業の持続的な発展につながることを目的としています。全国の農業高校生に、農業に関する諸問題について、主体的に、かつ倫理観をもって解決する方法を思索し、「環境保護と農業生産の調和、持続的かつ安定的な農業と社会の発展」を考える機会を与えることは有意義であると同時に、本財団の定款の目的に定めている通り、「環境保護を学び、(略)健康で活力に満ちた心身ともに豊かな人間を育てることで、時代を担う青少年の育成、(略)を図り、健康で豊かな社会の構築に寄与することを目的とする。」に合致するものであります。

第7回高校生「明日の農業コンテスト」

1) 主催

公益財団法人セディア財団

2) 後援

- ・全国農業高等学校校長協会
- ・日本学校農業クラブ連盟

3) 対象

全国の農業高校、農業系学科で学ぶ高校生。個人応募のみの募集とする

4) 募集内容

「わたしはこんな方法で農業を元気にする」をテーマにした個人のレポート
原稿用紙8枚以内。

日本語で執筆された自作の未発表作品に限る。

5) レポートテーマ例

- ・収穫を増やすためには
- ・多品種化でリスクを減らす
- ・新たな出荷調整方法
- ・生産性の向上と施設園芸の活用
- ・これからの販路開拓に向けたアイデア
- ・IoTを駆使した次世代農業に向けたアイデア

6) 募集方法

- ・12月上旬 全国の農業高校、農業系学科のある高校に下記を送付
募集要項、団体応募用紙、エントリーシート、作品集（第6回）
- ・1月 事務局（ハル）を通じ、全国の農業高等学校へ呼びかけ

7) 募集締め切り

令和5年4月14日(金) 当日消印有効

8) 審査委員会

- ・一次審査会：全国農業高等学校長協会 常務理事2名、渡辺パイプ グリーン事業部社員
2名
- ・最終審査会：全国農業高等学校長協会 理事長1名
全国農業高等学校長協会 副理事長3名
主催者代表 公益財団法人セディア財団 理事長代理

9) 発表

主催者である当財団ホームページ掲載

10) 賞と賞品

I) 個人賞

- ・セディア財団賞 最優秀賞
作品数：全作品より1作品
賞品：賞状、記念たて、副賞(最先端農業を学ぶ研修旅行※)
- ・セディア財団賞 金賞
作品数：全作品より3作品
賞品：賞状、記念たて、副賞(最先端農業を学ぶ研修旅行※)
※副賞は東京研修旅行を実施し、東京大学での園芸学会に参加
- ・銀賞
作品数：全作品より5作品
賞品：賞状、副賞(図書カード3万円分)
- ・銅賞
作品数：全作品より11作品
賞品：賞状、副賞(図書カード1万円分)

II) 学校賞

- ・学校奨励賞
内容：優秀な作品を多数応募した学校を表彰
校数：2校
賞品：賞状、記念たて

III) 参加賞

応募者全員に記念品

11) 事業スケジュール

- ・11月 募集要項の検討、決定
- ・12月 募集要項など募集ツールの作成
募集開始

- ・全国の農業高等学校へ送付
- ・ 4 月 作品締切
- ・ 6 月 一次審査会実施
 - ・ 最終審査ノミネート作品の選出（24 作品）
- ・ 6 月 最終審査会実施
 - ・ 最優秀賞をはじめとする個人賞、並びに学校賞を決定
- ・ 7 月 審査結果発表
 - ・ セディア財団ウェブサイト
- ・ 8 月 参加賞などのツールを送付
 - ・ 受賞各校および応募校に対し賞状、副賞、参加賞、入賞作品集を送付
- ・ 8 月 表彰式の実施
作品集の制作

1 2) 審査会

I) 一次審査会

日時：令和5年6月1日（木）

会場：オンライン開催

審査員：全国農業高等学校長協会 常務理事、渡辺パイプ(株)グリーン事業部社員

審査結果：

最終審査ノミネート作品の選出（24 作品）

II) 最終審査会

日時：令和5年6月29日（木）

会場：渡辺パイプ株式会社 本社 会議室

審査員：

- ・ 吉野 剛文 東京都立農芸高等学校 校長（審査委員長）
- ・ 梅澤 仁 埼玉県立熊谷農業高等学校 校長
- ・ 立見 康明 群馬県立勢多農林高等学校 校長
- ・ 清水 章男 山梨県立農林高等学 校長
- ・ 渡辺 有祐 公益財団法人セディア財団 理事長代理

審査結果：次々頁に記載



〔最終審査会の様子〕

第7回高校生が描く「明日の農業コンテスト」受賞者一覧

最優秀賞

学校名	学年	氏名	作品名
岩手県立盛岡農業高等学校	2年	三上 健洋	～山間農業地域の生産性の向上を目指して～コンポストバーンの魅力

金賞

学校名	学年	氏名	作品名
兵庫県立農業高等学校	3年	井筒 愛梨和	ロストテクノロジーをネクストテクノロジーに!
栃木県立宇都宮白楊高等学校	3年	青柳 達也	マイナー野菜から日本の農業を元気に～干瓢から広げる循環型農業～
東京都立農業高等学校	2年	木下 侑	スマート農業を目指す!江戸東京野菜「川口エンドウ」の進化

銀賞

学校名	学年	氏名	作品名
大阪府立園芸高等学校	3年	新井 心優	明日へ繋げ笑顔のボタン～新たな農業の可能性～
愛媛県立西条農業高等学校	2年	高橋 亜珠	在来作物「ムクナ豆」～時代が求める「のう」の活性化!～
青森県立柏木農業高等学校	3年	葛西 美風	私にできる明日へ繋ぐ農業
広島県立西条農業高等学校	3年	今谷 月星	私ができる地域農業の応援～ジビエカレー作りを通して～
島根県立出雲農林高等学校	3年	猿木 雅	出雲ブドウを全国へ!

銅賞

学校名	学年	氏名	作品名
栃木県立宇都宮白楊高等学校	3年	酒井 謙心	日本の畜産の課題解決に向けて
東京都立園芸高等学校	3年	峯川 桃花	情報発信による農業理解の向上～農業の魅力を多くの人にアピール～
東京都立園芸高等学校	2年	青山 涼音	新たな技術で農業を変えていく!
岩手県立盛岡農業高等学校	3年	佐藤 樹菜	リンドウの品種開発を通して
青森県立柏木農業高等学校	3年	齊藤 龍太郎	田舎だから拓ける地域ブランド化を目指した販路拡大について
島根県立出雲農林高等学校	3年	福田 理彩	ピンチをチャンスに!～未来を変えるのは私たち～
群馬県立勢多農林高等学校	2年	齋藤 彩人	かけ算
愛媛県立伊予農業高等学校	2年	岡田 海来	コケの可能性
北海道大野農業高等学校	2年	立川 明	私の夢～将来、果樹農家になるために～
島根県立出雲農林高等学校	3年	飯塚 聖也	儲かる農業について私が考える事
岩手県立盛岡農業高等学校	2年	後藤 凜香	今後の農業を助けたい

学校奨励賞

学校名
岩手県立盛岡農業高等学校
島根県立出雲農林高等学校

5. 処務・管理

(1) 理事・監事に関する事項

・理事定数	3名以上6名以内	現在	3名	任期	2年
・監事定数	1名	現在	1名	任期	2年

役職	氏名	勤務形態	就任年月日	辞任年月日	職務
代表理事	渡邊 元	非常勤	平成29年6月26日	—	渡辺パイプ株式会社 代表取締役会長
理事	山口 章	非常勤	平成29年6月26日	—	NPO法人アウトドアライフデザイン開発機構 専務理事
理事	串田 妙子	非常勤	平成29年6月26日	—	インテリア コーディネーター
監事	伯耆田 安代	非常勤	令和3年6月29日	—	ちよだ税理士法人 税理士

(2) 評議員に関する事項

・評議員定数	3名以上6名以内	現在	3名	任期	4年
--------	----------	----	----	----	----

役職	氏名	勤務形態	就任年月日	辞任年月日	職務
評議員	大塚 一長	非常勤	令和3年6月29日	—	大塚一長税理士 事務所 税理士
評議員	西山 彩乃	非常勤	平成29年6月26日	—	ノイエスト総合法律事 務所 弁護士
評議員	渡邊 圭祐	非常勤	令和元年12月16日	—	渡辺パイプ株式会社 代表取締役社長

(3)職員に関する事項

役職	氏 名	勤務 形態	就任年月日	辞任年月 日	職 務
事務局長	井上 新五	非常勤	令和2年4月1日	-	渡辺パイプ株式会社 経営企画室

(4)会議に関する事項

① 理事会

開催年月日	場 所	議 事 事 項	結 果
令和5年6月5日	財団事務所	決議事項 第1号議案 令和4年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録の承認の件 第2号議案 評議員会招集の件 報告事項 職務執行及び財務の状況	可決
令和5年10月2日	財団事務所	決議事項 第1号議案 主たる事務所移転の件 第2号議案 評議員会招集の件	可決
令和5年12月4日	財団事務所	決議事項 第1号議案 令和5年度事業計画の変更、収支予算書案並びに資金調達及び設備投資見込み変更の件 第2号議案 評議員会招集の件	可決
令和6年2月16日	財団事務所	決議事項 第1号議案 令和6年度事業計画書案、収支予算書案並びに資金調達及び設備投資見込みの承認の件 第2号議案 評議員会招集の件	可決

② 評議員会

開催年月日	場 所	議 事 事 項	結 果
令和5年6月19日	財団事務所	決議事項 第1号議案 令和4年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録の承認の件	可決
令和5年10月16日	財団事務所	決議事項 第1号議案 主たる事務所移転の件	可決
令和5年12月18日	財団事務所	決議事項 第1号議案 令和5年度事業計画の変更、収支予算書案並びに資金調達及び設備投資見込み変更の件	可決
令和6年3月1日	財団事務所	決議事項 第1号議案 令和6年度事業計画書案、収支予算書案並びに資金調達及び設備投資見込みの承認の件	可決

(5) 寄付金に関する事項

寄付年月日	寄 付 者	目的	区分	金額 (単位 円)
令和6年1月31日	〃	公2	預金	3,000,000
〃	〃	公3	預金	15,000,000
〃	〃	管理	預金	2,000,000
合 計				20,000,000

※公2 児童・青少年・高齢者・障害者のスポーツ教室の開催及びスポーツ大会開催の事業のために使用

※公3 水に関するかべ新聞コンテスト事業のために使用

※管理 法人の運営管理のために使用

(6)内閣府 公益法人行政担当への提出、申請

届出年月日	届 出 内 容
令和5年6月30日	令和4年度事業報告書等の提出
令和6年3月29日	令和6年度事業計画書等の提出